

“きれいな道づくり意見交換会”の開催について

～きれいな道づくりとプチメンテナンスの取り組み～

「プチメンテナンス」の趣旨やこれまでの活動について知って頂くことで、「プチメンテナンス」の取り組みを広めたいと考え、静岡市の道路サポーター制度、国土交通省のボランティアサポートプログラム等を通じて、すでに道路の美化活動を積極的に実施している市民団体や、道路の美化活動に関心をお持ちの自治会・市民・企業・NPO等の方へ参加を呼びかけております。当日は「プチメンテナンス」に興味を持った方々の参加により、活発な意見交換を行いたいと思います。

記

1. 開催日時 **平成19年2月28日(水) 午後6時30分～9時頃まで**
 2. 開催場所 **静岡市 産学交流センター小会議室1 (ペガサート7階)**
 3. 内容
 - (1) 静岡市における「きれいな道づくり活動」の紹介
ボランティアサポートプログラムについて
道路サポーター制度について
プチメンテナンスについて
 - (2) 意見交換会
・道路の美化活動等を展開するためには
 4. 参加者
 - ・道路管理者(静岡国道事務所・静岡市)
 - ・道路の美化活動を実施しているあるいは興味をもっている自治会、市民、企業、NPO等
- 主催 **みちの静岡コミュニティシンクタンク、国土交通省静岡国道事務所**
共催 **静岡市**

“プチメンテナンス”とは？

プチメンテナンスとは、市民が中心となって自分たちが住む地域の道路の美化活動を行ったり、道路上の施設に簡易な塗装や修理を行ったりすることで、道やまちを美しく保つ仕組みのことです。

道を歩いていると、ちょっとしたゴミが捨てられていたり、雑草が生えていたり、歩道タイルの数枚が破損していたり、何かの設備の色が落ちていたり、色々な「ちょっと」が目につきます。それらのメンテナンスは行政など管理者が行うことが基本ですが、もし市民も関わる仕組みがあれば、もっときれいな道、きれいな地域で暮らしていけるのではないのでしょうか。

こうした市民の呼びかけにより、「みちの静岡コミュニティシンクタンク」(行政・市民・企業のつなぎ役を目指して設立された市民グループ)と静岡国道事務所とが協働で、市民団体・道路管理者の参加による「プチメンテナンス検討ワークショップ会議」を、平成17年度に開催し、その成果として、プチメンテナンスの実験を平成18年3月と11月に2回実施することができました。

「プチメンテナンス」のとりくみについては、**静岡国道事務所のホームページ**
<http://www.shizukoku.go.jp/>でもご覧いただけます。

プチメンテナンスの実験にて、市民が分電盤とガードパイプの塗装をする様子



実験前



実験中



実験後